

2021年6月30日

第18期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

株式会社 阪急クオリティーサポート

貸借対照表

(2021年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	533,283	(負債の部)	132,792
流動資産	380,355	流動負債	108,504
現金及び預金	1,890	未払金	20,696
売掛金	43,424	未払費用	29,586
貯蔵品	2,640	未払事業所税	310
前払費用	8,576	未払法人税等	10,397
短期貸付金	323,463	未払消費税等	21,278
その他の資産	395	預り金	1,185
貸倒引当金	△36	賞与引当金	23,968
		役員賞与引当金	1,080
		その他流動負債	1
固定資産	152,927	固定負債	24,288
有形固定資産	22,536	退職給付引当金	20,160
建物附属設備	16,403	役員退職慰労引当金	4,128
器具及び備品	6,133		
無形固定資産	108,757	(純資産の部)	400,491
ソフトウェア	108,757	株主資本	400,491
投資その他の資産	21,634	資本金	10,000
差入保証金	2,414	利益剰余金	390,491
繰延税金資産	19,219	利益準備金	2,500
		その他利益剰余金	387,991
		繰越利益剰余金	387,991
合 計	533,283	合 計	533,283

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

貯蔵品 最終仕入原価法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金 役員賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
ただし、控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

当期純損益金額

当期純利益 54,912千円